

週刊ニュース

三んにちは

日本共産党

横浜市議員

大和田あきお です



日本共産党戸塚区委員会

戸塚町3884-1

TEL：045-865-0074

FAX：045-865-0594

横浜市が新年度予算案を発表

令和7年度予算案の特徴

令和7年度は、「横浜市中期計画2022-2025」の総仕上げをするとともに、能登半島地震を契機とした新たな防災・減災対策や、循環型社会・カーボンニュートラルの取組など、変化の激しい社会環境への対応を進めます。



詳細市HP

令和7年度予算規模

| | 令和7年度 | 令和6年度 | 増▲減 | 増減率 |
|--------|-----------|-----------|---------|------|
| 一般会計 | 1兆9,844億円 | 1兆9,156億円 | 689億円 | 3.6% |
| 特別会計 | 1兆3,649億円 | 1兆3,079億円 | 570億円 | 4.4% |
| 公営企業会計 | 6,387億円 | 6,110億円 | 277億円 | 4.5% |
| 総計 | 3兆9,881億円 | 3兆8,345億円 | 1,535億円 | 4.0% |

画像：市HPより 「横浜市 予算」で検索を

65

【新年度予算案で注目している事業】

防災・減災対策の推進

- ・地震火災対策の強化（2億8000万円）
- ・木造住宅耐震化の促進（1億2000万円）
- ・避難所環境の向上（49億4700万円）など

おやこMore Smile Package+

- ・預けやすいまちヨコハマの推進（4億2700万円）
- ・図書館の魅力向上…新たな大型図書館の整備等構想策定、図書サービスへのアクセス性向上など（6億円）

誰もが暮らしやすいまちづくり

- ・地域交通（ミニバス等）の導入促進（3億2200万円）
- ・敬老パスを、運転免許証を返納する75歳以上の方に3年間無料交付、一部地域交通適用（137億2500万円）など

総合的ながん対策

子宮頸がん検診無料対象年齢拡大等、65歳がん検診の無料化、70歳以上精密検査の無料化（11億7800万円）など

にぎわい・経済活性化の取組（要注意）

- ・水際線のにぎわい創出（1億3000万円）
- ・山下ふ頭再開発の新たな事業計画の策定に向けた検討（6400万円）
- ・戦略的なにぎわいの創出（2億9000万円）など

グリーン社会の実現に向けた取組

- ・マンション再エネ電気一括受電の設備等補助（1700万円）
- ・全ての公共施設のLED化推進（72億9900万円）
- ・更なるプラスチックのリサイクル（1億3200万円）など

予算案の特徴
など報告する

市政要望懇談会を開催します！

皆さんの市政・暮らしのご要望を寄せてください **裏面 FAX**

2月15日10～11:30 党神奈川県委員会5F会議室（定員30人）

JR東神奈川駅より徒歩5分 参加費無料 後日団HPで録画配信します

●新年度予算案の特徴 ●寄せられた市民要望と党市議団の見解など